

# 下肢閉塞性動脈疾患外来 (LEAD外来)

## ～下肢虚血に確かな診断と治療を～

### 下肢閉塞性動脈疾患外来（LEAD外来）開設のご案内

動脈硬化性疾患の中でも、下肢閉塞性動脈疾患(LEAD)は早期発見・治療が極めて重要です。

歩行障害、慢性疼痛、さらには包括的高度慢性下肢虚血(CLTI)による切断リスクもあるため、地域に根ざした専門的な評価・治療体制が求められています。

当院では、循環器内科を中心に心臓血管外科と連携した「下肢閉塞性動脈疾患外来(LEAD外来)」を開設いたします。

地域の医療機関様との密な連携を通じて、患者様の予後改善を目指していきます。



医師  
天野 秀生



診療看護師(NP)  
斎藤 真人



診療看護師(NP)  
浅野 健太郎

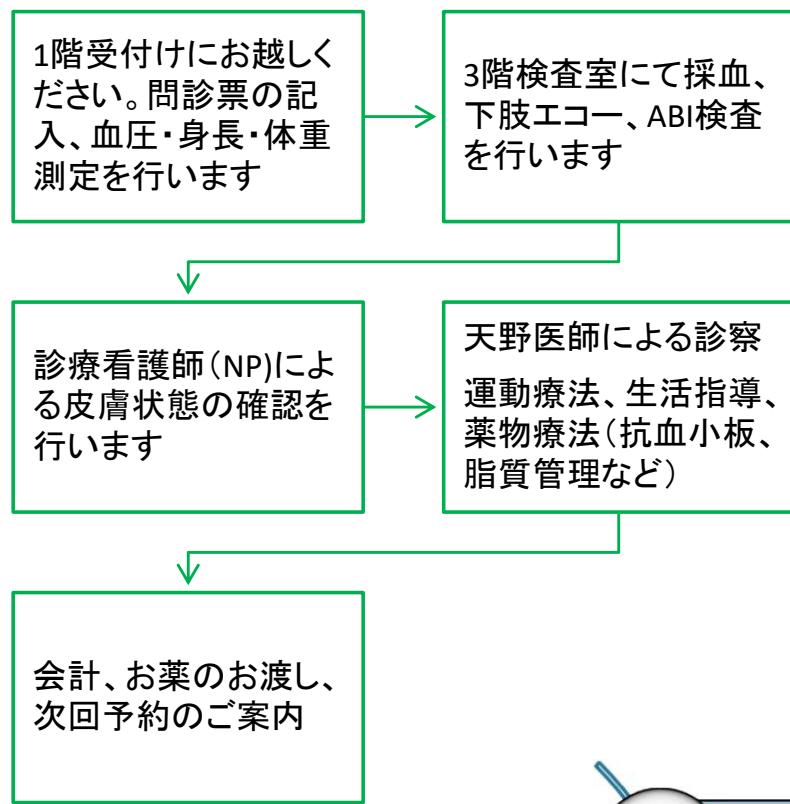
診療日：毎週金曜日 13:00～15:00

担当医師：天野 秀生 医師（循環器内科）

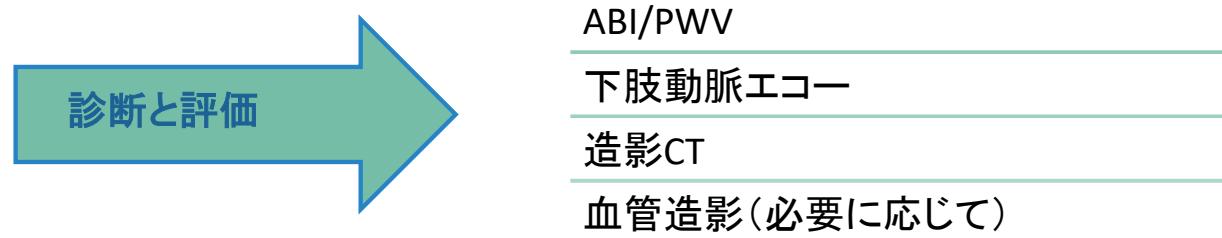
場所：綾瀬循環器病院 1階

※完全予約制になっております

# 受診の流れ(初診時)



医療の力を  
チームで最大に  
発揮します！



※当院には形成外科や皮膚科の医師は不在のため、専門的な創傷管理はできかねますので、  
その点だけご了承いただけますと幸いです。

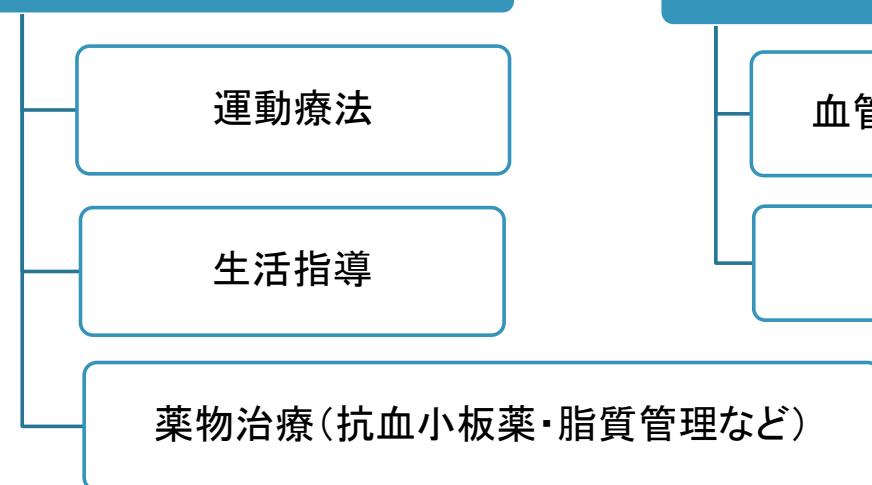
創傷管理が必要な場合は近医形成外科や皮膚科にもご紹介いただけますと幸いです。

一方で創傷管理を行っても改善傾向にない場合には、血管の評価および必要に応じた血行再建  
の適応と考えますので、是非ご紹介ください。

※発症様式が急性発症で、急性下肢虚血が疑われる場合には、緊急での対応が必要なため、  
LEAD外来ではなく救急外来へご紹介ください。

# 治療方針

## 基本治療



## 侵襲的治療

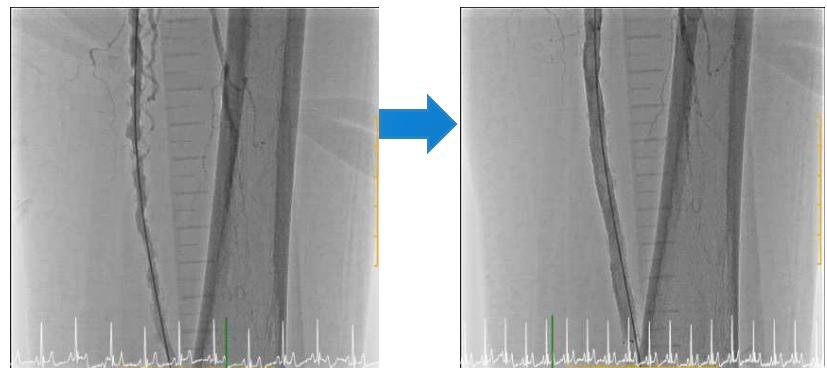


### 血管内治療(EVT)

カテーテルを用いて血管内から病変部位にアプローチし低侵襲的に治療を行います。局所麻酔下で行うため身体的負担が少なく、高齢者やハイリスク患者にも適応可能です。また短期入院、早期離床も可能となります。

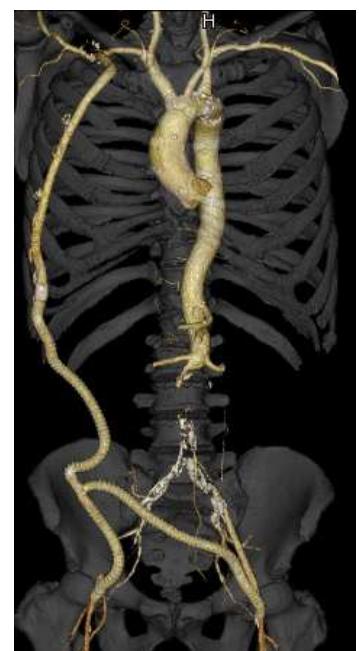
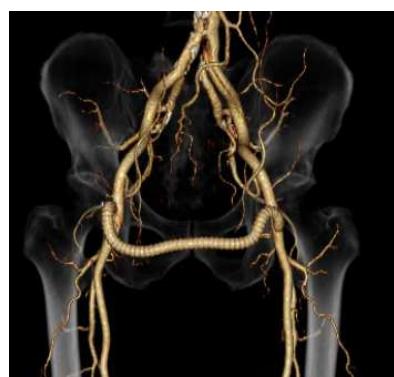
～治療手技～

- ・バルーン拡張術(PTA)
- ・薬剤溶出性ステント(DES)
- ・薬剤コーティングバルーン(DCB) 等



### バイパス術 (心臓血管外科)

閉塞している動脈の内膜を取り除く血栓内膜摘除術、閉塞や狭窄を起こした血管に対し、動脈の上流から下流に血液を流すための血流路を作成するバイパス術も当院心臓血管外科にて対応いたします。



患者様のスクリーニングや経過観察、再評価などもお気軽にご相談ください。  
紹介後もかかりつけ医としての関与を大切にし、定期的な情報共有を心がけます。

# エビデンスに基づいた、包括的リハビリテーション

## 外来リハビリテーションの対象者

### 間欠性跛行の症状がある方

※LEADに対して血管拡張術やバイパス術を施行された方は医師、理学療法士にご相談ください。

CPX(心肺運動負荷試験)を実施し、適切な運動負荷を設定した後にトレッドミルを用いた監視下での運動療法を開始します。

血行再建後の運動療法は必須ですが、術前に行う運動療法もエビデンスが高く推奨されているため、医師の指示のもと患者さんの状態にあわせて積極的に実施しています。



また末梢動脈閉塞性疾患は冠動脈疾患、脳血管疾患を併発するリスクが高いため、生活習慣の是正に向けた質の高い包括的リハビリテーションの提供を目指しています。

## 診察日時・予約方法(電話又はFAXでのお申込み)

### 外来診療日・担当医師 (完全予約制)

診療日:金曜日／午後 13:00～15:00

担当医師:天野 秀生 医師(循環器内科)

綾瀬循環器病院 1階

LEAD(リード外来)の予約を取りたいとお伝えください。

•FAX予約:03-3605-2118 地域医療連携室

•TEL予約:03-3605-2811(平日9:00-16:30)

診療情報提供書を地域医療連携室までFAX頂くかお電話でお問合せください。

## アクセス

### 綾瀬循環器病院

〒120-0006

足立区谷中2-16-7

TEL:03-3605-2811

FAX:3-36905-2118

東京メトロ千代田線北綾瀬駅

「5番出口」より徒歩3分

